



心も体も元気な岡村っ子

おもいやりをもち、  
かがやく自分を求めて、  
むちゅうになって共に学び  
みらいを創っていく子



横浜市立岡村小学校・学校だより R4.6.30 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okamura/> 岡村小学校で検索

2022夏

♪竹に短冊 七夕祭り 大いに祝おう ろうそく1本 ちょうだいな♪という歌詞に、独特な節回しの付いた歌が故郷、函館にある。しかも、故郷の七夕には不思議な風習もあるのだ。

七夕の夜を迎えるには、まだ明るい午後。学校を飛び出すように帰宅した僕は、夢中になって提灯づくりに励む。時代は昭和。たいていの場合は赤ちゃんの飲むミルク缶を材料にする。直径20cm程の円柱型鉄缶に、釘を打ち込んで抜き、次々に穴を開ける。それが終わったら、適当な塩梅で缶2カ所に針金を結び、そこに長めの棒を通す。これでオリジナル提灯のできあがりだ。缶の中にろうそくを立て、火を灯せば、穴は光の出口となる。

さて、夜。私の家に集合した友人数名は、屋間作った提灯に火を灯し、片っ端から家々を訪問し、戸口に立っては冒頭歌を合唱する。やがて、歌い終わると家人が戸口から出てきて、「ご苦労様」と労ってくれた後、ろうそくを数本ずつ子どもたちに手渡してくれる。中にはお菓子をくれる家もある。この夜は、この歌さえあれば、子どもたちは見ず知らずのどの家を訪ねてもよいのだ。今でも鮮明に思い出す地域行事は私の一生の宝物だ。

(残念ながら今では、安全面、個人情報保護等々の理由で大幅に縮小されたと聞く)



地域の皆様。まもなく夏休みを迎えますが、より多くの時間を子どもたちが地域で過ごし、特に、地域行事などでは、たいへんお世話になります。どうぞよろしくお願いします。そして、子どもたちをご指導いただきながら、地域の中であたたかく育ていただければ幸いです。

保護者の皆様。地域行事に参加することは、子どもたちが地域の一員として成長するチャンスです。夏休みは、社会の約束を大人が範を示すチャンスです。とりわけ子どもの命を守る交通安全指導を、一緒に街に出て実地の中で教えられるチャンスです。何より、子どもと一生忘れられない、思い出という宝物ができるチャンスです。どうぞ素敵な夏休みを！